

令和7年(2025年)10月14日

水災害に備える事業継続計画 (BCP) 策定に向けたワークショップ実施 について

株式会社鶴屋百貨店の水災害対応版BCP策定を支援するため、株式会社鶴屋百貨店、 熊本河川国道事務所、熊本市で第3回ワークショップを開催しますので、下記のとお りお知らせします。

- 1 日時 令和7年(2025年)10月20日(月) 10時30分~12時00分まで
- 2 場所 熊本県商工会館2階会議室
- 3 内容 ①ボトルネックの特定
 - ②BCP発動基準・収束基準の決定
 - ※前回及び今後の予定は、別紙「水害版企業BCP策定までの流れ」 をご確認ください。
- 4 取材における注意事項
- (1)取材申込みは、10月17日(金)17:00までに別添申込票に記載の上、 熊本河川国道事務所にお申込みください。
- (2)会場での取材については、10時25分までに来場ください。

【お問い合わせ先】

経済観光局 産業部 経済政策課 電話:096-328-2950

課長:丸山 健一郎(まるやま けんいちろう) 担当:山岡 孔明 (やまおか こうめい)

※報道関係者 様

国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所 流域治水課 宛て (FAX:096-382-4253)

水災害に備える事業継続計画(BCP)策定に向けた第3回ワークショップを実施します(全4回) 【開催日:令和7年10月20日(月)10:30~12:00】

機関名	取材人数・氏名	代表者連絡先
	名	所属 (部署)
	氏名: 氏名: 氏名:	<u>氏名:</u> 連絡先(住所・TEL)
	・フルネームでご記入ください。・最小限の人数でお願いします。	

- 1. 取材・撮影を希望される方は、当申込票により FAX で事前申し込みをお願いします。 申込期限:令和7年10月17日(金)17:00まで
- 2. 手書き記入で結構です。
- 3. 会場での取材については、10時25分までに来場していただきますようお願い致します。 集合場所:熊本県商工会館

第1回WS (令和7年7月)	①浸水ハザードの確認	施設・設備、物流ルートなどがどれくらい浸水するのか確認する (店舗集合でAR実施)
	②被害の想定	自社の防災の備えの現状を踏まえ、どのような被害発生の恐れがあるか整理 する(商工会館に移動して被害の想定を実施)
【前回】 第2回WS (令和7年9月)	③基本方針の検討	企業として水害発生時に何を優先して取り組むのか、または復旧の 目標を検討する
	④浸水への対応事項の抽出	被害想定と基本方針を踏まえ、考えられる必要な対応を抽出する
	⑤重要業務の選定	浸水への対応事項のうち、BCPに取り入れるべき重要度の高い業務を選定する
【今回】 第3回WS (令和7年10月)	⑥ボトルネックの特定	現行の人員や資機材で達成できないもの(ボトルネック)を特定し、 対応を検討する
	⑦BCP発動基準・収束基準 の決定	災害時対応への切替え基準、通常業務への切替え基準を決定する (過去の主要出水等でBCP対応が可能が、実施タイミングなどを検証)
第4回WS (令和7年11月)	®BCPのとりまとめ	これまでの検討結果をとりまとめてBCP(一次案)を関係者間で共有
	⑨ボトルネックの対策検討	多段階浸水想定図を用いてボトルネックへの具体的な対応策を検討
	⑩教育・訓練による改善	BCPの内容や、防災対策の実施状況を定期的に検証、計画を継続的 に改善